



アマゴの放流体験4/6にやります

かわらんべ講座の申込開始日は前月の1日です 5月講座申込は4月1日開始

<https://www.kawaranbe.net/>

開催しました！

かわらんべ講座

2月15日～3月14日
のようす

きれいな石さがし

3/2
79名

天竜川が増水のため室内の活動に変更しました
石のでき方や石が運ばれてきた話を聞き、天竜川の石の種類をしらべと
磁石を使って天竜川の砂の中から砂鉄をさがしをしました

石の
種類しらべ
ラベルを貼って
標本に
しました



大昔に
遠くで
てきた石が
ここまで
運ばれて
きました



見た目は
同じでも
種類は
いろいろ

これが
川の砂から
見つけた
砂鉄さつ

冬の鳥を見つけよう

2/17
32名

天竜川の堤防を歩きながら
水辺の水鳥や草原の野鳥を
観察しました



きのこ栽培

3/9
80名

水辺の楽校で伐採した木を利用し
てヒラタケというキノコ栽培の準備
秋には収穫できるかな？



ヒラタケの
菌床さいばい
みんなも
自宅挑戦

秋まで
半分地中の
暗い場所で
生長させます

使った木はコシ
1月31日に水辺の楽校で
切り倒したヤマナ木の
幹や枝を活用

伊那谷名物 ざざ虫調査

2/24
46名

天竜川が増水で会場と内容を変更
施設正面の小川で
ザザムシ甘露煮の
主原料ヒゲナカガ
ワトビケラという
川虫を調査をして
すみかの石を増やす
活動をしました

※活動の詳細は2面で紹介



ウォーキング

2/15
11名



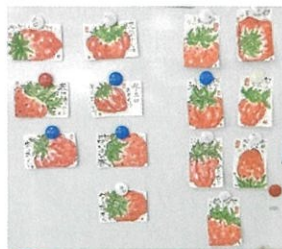
雨ニモマケズ
かわらんべ公園コース6.4kmを
歩きました

ウォーキング

3/14
18名



周辺一周コース7km
を歩きました



絵手紙

3/7
17名

春らしく
イチゴで
絵手紙

ご利用いただきました リクエスト講座

2月15日～3月14日
のようす

学校の授業支援・親子レク・地区行事など
園・学校・各種団体からの要望を受けて
ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です

【注】表示した人数は申込時の園児の人数

●上郷西保育園
20名 2月22日(木)
石ころアートとしおり作り
を体験いただきました

●慈光幼稚園
40名 3月5日(火)
石ころアートとしおり作り
を体験いただきました

●千代保育園
17名 3月8日(金)
石ころアート体験いただきました

●飯田中央保育園
19名 3月14日(木)
石ころアート体験いただきました

かわらんべ20年・水辺の楽校20年 この先の20年に向けて 自然体験フィールドをみんなで改造中

水辺の楽校 だより

ザザムシが すみやすい小川を みんなでつくろう！ 2/24

「いっしょに川づくり」で外来生物退治とともに、ガンバっているのが川虫をひやす活動です。川虫たちが自然にすみ着いて増えていくように、環境を手直しして すみを増やしています。川虫を増やすには「石」が大事 下流から石を運んできて川底に置く活動を2年前から進めています。その効果でしょうか？ 2年前に石を入れた場所では今年もザザムシ(青虫:ヒゲナガカワトビケラ)がたくさん見つかりました。それだけではなく、ザザムシの老家:カワゲラも、ついに今年見つかりました！ みんなの川づくりのおかげです！！

ザザムシは94匹もいました このチームだけで29匹も見つけました。今では、ザザムシといったらコッチ

ヒゲナガカワトビケラは94匹もいました このチームだけで29匹も見つけました。今では、ザザムシといったらコッチ

ザザムシの「老家」カワゲラで、これはカミムラカワゲラという種類です。昨年、全力でさがして、ぜんぜんいなかったのに 今年、なんと2匹も見つけました!! 小川でこの種類が見つかったのは今回が初めてです

普通の川なら上流から石が運ばれてきますがこの小川は水と砂は流れてくるものの、石はやって来ませんが、増水すると砂はたくさん来ますので川底は砂ばかり 川虫の少ない川底でした

1月20日に雨でできなかった活動 石を運んできて川底に入れる作業を 今回の講座の後半にやりました

天竜川の水辺活動を支援する会の総会

かわらんべ協力員などで構成する本会は、飯田市の「令和5年度ムトス飯田助成事業」の支援を受け、体験環境である水辺の楽校の樹林管理や「夏休みスペシャルDay」などを実施してきました。3月9日に総会を開き2年目の今年度の活動を振り返り、来年度の活動計画を立てました。来年度もこれまで同様に活動しますのでご期待ください。

キノコ栽培講座の後に総会を行いました そのキノコ栽培の原木は本会の活動で切り倒した木を利用 講座の活動を支援する取り組みを進めています

みんなで作業したあと川底に石がヒッシリこれが理想です

すぐに効果が！ みんなで川底に入れた石に川虫がすみつきました。なんとザザムシ(ヒゲナガカワトビケラ)の新しい巣もあり、他のトビケラも石の表面にたくさんいました (2/29) 新しい「すみか」を気に入ってもらえたようです

リクエスト講座 ご希望の体験活動を運営します

【リクエスト講座】とは、園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。遠足などの校外学習、総合学習・探究学習としてのやや専門的な環境・防災学習や、公民館活動などの団体レクリエーションとして楽しめる講座まで、ご希望のテーマや内容で企画・運営いたします。お気軽にご相談ください。 ※繁忙期の親子レクについては、受け入れを制限させていただきます

利用料は無料です
野外自然体験の会場はかわらんべの正面です。トイレ、道具、雨天、着替えや昼食場所も心配ありません

野外での自然体験 小2生活科など

室内での創作体験 雨天時も可

川や水・生き物と自然の学習

小川で魚とり 安全な小川でドジョウやメダカ、エビ貝、ヤゴなどをつかまえ、触ったり観察したり、川の生き物とのふれあい体験ができます。魚の数や種類は豊富で、小さな子でも簡単にとれます。
4月～10月(適期は5月～9月)

草はらで虫とり 正面の草原にいるバッタやトンボやチョウをアミでとって種類や生活を学習します。初秋には大きな【トノサマバッタ】がいて、とれたときの感激は格別です。
バッタは9月～10月がお勧め

石ころアート・ストーンペインティング 天竜川の河原で石をひろって石の色やカタチから魚やカメなどを想像してカラーペンで絵を描きます。テーマを決めたり、共同作業で合作にすることもできます。
通年 雨天時も可

花や葉でしおり作り 正面の草原でつみとった花や葉の種類や特徴を観察してラミネートで包んで【しおり】にします。花の種類や配置を工夫することでしおり作りの楽しさも広がります。
季節に応じた材料を利用

フィールドビンゴ 生き物さがし 正面の草原や林の中で花や虫など生き物さがしをビンゴゲーム風にしながらかみながら自然観察をします。生き物のくらしや季節の特徴を学べます。
通年

木の実や落ち葉で工作 木の実でおきもの作り、額作り、紅葉でカレンダー作りなど、木の実や葉などの自然の材料を利用して創作をします。材料の種類・特徴の観察が発想を豊かにします
季節に応じた材料を利用

生きものカード作り 草花・虫・鳥・魚や動物など、野原や小川で見つけた生き物の特徴を観察し、紙に描いてカードにします。作品を展示すれば植物園・動物園・水族館としても楽しめます
4月～11月

水中観察や川泳ぎ体験 近くの久米川まで足を伸ばせば水中観察・川流れ・魚つかみなどの本格的な川遊びが体験できます。ライフジャケットや水中メガネ、日よけテントなどの道具も揃っています。
7月～9月:夏休み頃がお勧め

防災学習【三六災害】 三六災害の発生要因・被害・復興や災害伝承など、水害の発生しやすい伊那谷の自然特性を映像や写真で解りやすく解説します。
通年 小4社会科/探究

流れる水のはたらき かわらんべ正面の天竜川や小川で実際の川の流れを見ながらその働きを学びます。蛇行や瀬・淵、川底の石や砂がそのまま教材になります。
通年 小5理科

外来生物の調査・退治 館内で外来生物の現状や在来種の重要性和環境保全の必要性を学び、かわらんべ正面でアシトリや外来エビの駆除活動を体験します。
通年(実習は6月～10月) SDGs体験 総合/探究学習

水生生物による水質調査 水のきれいさを、つかまえた川の生き物から調べる方法を体験します。身近な川の生き物の存在を知り、最近の水質改善の成果も紹介します。
通年 総合/探究学習

探究学習やSDGs学習にも関連

河川に関わるSDGsの具体目標(ターゲット)についての当館の取り組み事例を主体とした学習を運営し、実習にも対応します。これらは探究的な学習に最適なテーマであり、自ら調査することで理解が深まります。

●目標6:安全な水とトイレを世界中に
●ターゲット6.6: 河川・湖沼などの水系生態系の保護と回復

●目標11:住み続けられるまちづくり
●ターゲット11.5: 水災害による被害を減らす防災学習

●目標14:海の豊かさを守ろう
●ターゲット14.1: 川のゴミ拾いや水質浄化による海洋汚染の防止

●目標15:陸の豊かさを守ろう
●ターゲット15.5: 絶滅危惧種の保護・絶滅を防ぐための対策
●ターゲット15.8: 外来種を減らす取り組み

外来生物の調査と駆除

出前講座や出前授業にも対応

ご希望の会場へ出張してリクエスト講座を運営します。リクエスト講座の中には出張対応で運営できるものもあります。右の写真のような地区行事や公民館活動、学校や自治体の水生生物調査や環境学習を【ご希望の会場で運営】することも可能です(会場や運営には条件があります)。また、オンライン授業の対応も可能です。

身近な川での現地実習 地区や公民館行事 教室へ出張しての授業やオンライン授業にも対応

4月 かわらんべ講座

※4月の休館日は、1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・30日(火)

■連休27日(土)から29日(月/祝)は毎日開館



アマゴの子どもたちを川にはなそう!

卵から飼育してきた溪流魚のアマゴの子ども成長して川にはなしてあげる日がきました
やりたい人は4月6日(土)の講座のあとにかわらんべに集合! 正面の小川に放流します
■4月6日11:30集合 ■時間は30分ほど



受付中 講座日前日まで受付中

4月からの講座時間は 9:00開始・11:00終了です

ジャガイモ植え 4/6(土) 午前9:00~11:00

■持ち物: 農作業の服装・軍手・長くつ・飲み物

春の野鳥をみつけよう 4/13(土) 午前9:00~11:00

■持ち物: 双眼鏡・筆記用具
注: 同日同時刻に成人講座の野鳥観察も開催されますが観察ルートは異なります

食べられる野草 4/20(土) 午前9:00~11:00

■持ち物: 野草を入れる袋・エプロンとぼうし・マスク・飲み物

まごたろう虫をふやそう 4/27(土) 午前9:00~11:00

■持ち物: 川に入る服装・魚とりのアミ・軍手・飲み物

絵手紙 成人講座 4/4(木) 午前9:00~11:00

■持ち物: 筆記用具・教材費300円

春の野鳥観察 成人講座 4/13(土) 午前9:00~11:00

■持ち物: 双眼鏡・デジカメ・筆記用具
注: 同日同時刻に一般講座の野鳥観察も開催されますが観察ルートは異なります

ウォーキング 成人講座 4/18(木) 午後13:30~15:30

■持ち物: 歩ける服装・飲み物(雨具) コース: 対岸堤防の八重桜コース4km

鉱山巡り 成人講座 4/28(日) 午前9:00~午後15:00

■持ち物: 山歩き服装・昼食と飲み物・乗り合わせの車代500円
行き先: 大鹿村塩川上流 目的: 黄鉄鉱など ※今年から鉱山巡りは年1回

5月 かわらんべ講座

※5月の休館日は、7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

■連休3日(金/祝)から6日(月/振替休日)は毎日開館しています

天龍峡で昆虫たんけん 5/3(金祝) 午前9:00~11:00

虫さがしの遠足です。天龍峡までいくよ! チョウやテントウムシキバネツノトンボ 忍者のようなアリジゴクに今年も出会えるかな?

■持ち物
・虫とり道具
・歩ける服装
・飲み物



オニヤンマは何年生? 5/3(金祝) 午後13:30~15:30

トンボでは最大級 ヤゴも大きい オニヤンマって何年で成虫になるか知ってる? オニヤンマのヤゴをつかまえて何年生か調べます

■持ち物
・川に入る服装
・魚とりアミ
・筆記用具
・飲み物



カッパの基地づくり 5/18(土) 午前9:00~11:00

自然の材料を集めて工夫して基地づくり 作って遊ぶだけでなくノコギリで木を切る体験や、みんなで協力することも経験できます

■持ち物
・軍手
・野遊びの服装
・飲み物



がいらい生物たいじ 5/25(土) 午前9:00~11:00

迷惑な外来生物「黄色いコスモス」オオキンケイギクの退治と「赤いザリガニ」アメリカザリガニの調査と退治をします

■持ち物
【黄色コスモス】
・軍手
・飲み物
【赤色ザリガニ】
・川に入る服装
・筆記用具



※黄色い花退治は6年目 ※ザリガニ調査は3年目

SDGs 目標15陸の豊かさを守ろう【15.8: 外来種を減らす取り組み】



親子で魚つり 特別講座 5/11(土) 午前9:00~11:00

昨年度の「連続防災講座」のうち
②川のカタチと災害(9/16)
③58災害から40年(9/30)
④砂防たんけん(10/28)
⑤防災ウォーキング(11/11)
⑥体験ひなん所生活(11/25)
のどれかに参加いただいたみなさんをご招待します

■下伊那漁業協同組合さんの全面協力によって開催されます
■招待者のみなさんには、4月に入ったら会場や持ち物などの開催情報を連絡します
■活動には危険性もありますので対象は小学生以上に設定しています(きょうだいの幼児は可)

受付中 成人講座は受付中

絵手紙 成人講座 5/2(木) 午前9:00~11:00

■持ち物: 筆記用具・教材費300円

ウォーキング 成人講座 5/16(木) 午後13:30~15:30

■持ち物: 歩ける服装・飲み物(雨具)

開善寺コース4.8km